

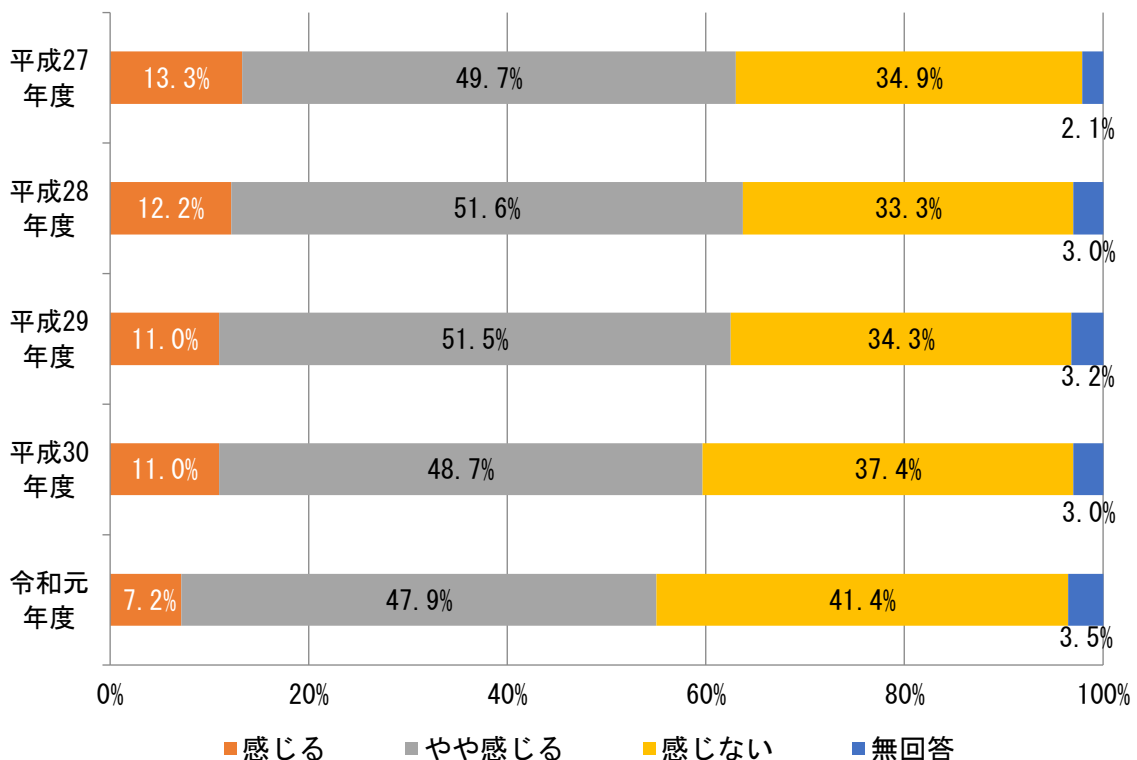
■「まちづくりプロジェクト」について

問9.（緑化活動、清掃活動、環境学習に関する活動など）環境保全に関わるまちづくりの活動が増えてきたと感じますか。（1つだけ）

「やや感じる」が47.9%と最も高く、次いで「感じる」が41.4%、「感じる」が7.2%となっている。

前回調査と比較すると、「感じる」と「やや感じる」を合わせた割合は55.1%と4.6ポイント減少している。

過去5年間の推移では、「感じる」と「やや感じる」を合わせた割合は、年々減少傾向にある。



【回答者の属性別にみた結果】

年代別：「感じる」と「やや感じる」を合わせた割合は60歳代が62.7%と最も高く、次いで80歳代（58.0%）、70歳代（57.6%）となっている。

職業別：「感じる」と「やや感じる」を合わせた割合はその他が65.9%と最も高く、次いで公務員（59.8%）、無職（57.1%）となっている。

地区別：「感じる」と「やや感じる」を合わせた割合は南区が57.9%と最も高く、次いで北区（56.1%）、西区（55.6%）となっている。

■属性別回答

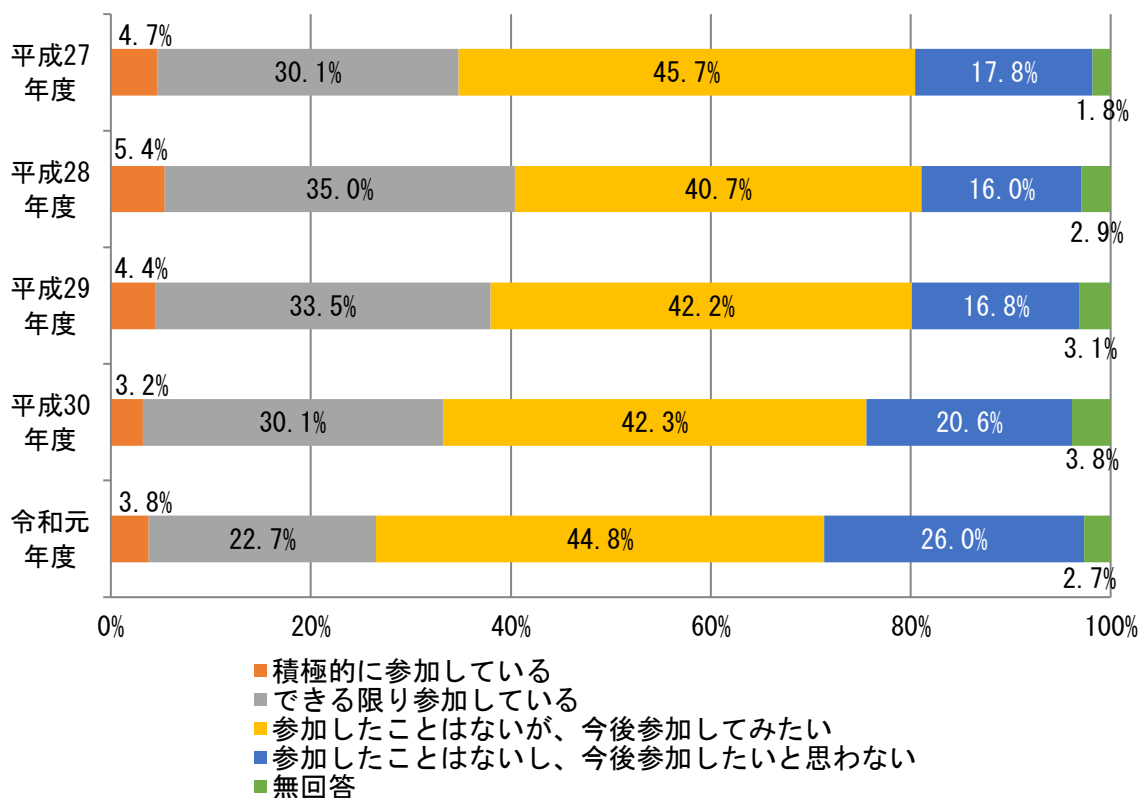
	合計	感じる	やや感じる	感じない	無回答
全体	1,130	7.2%	47.9%	41.4%	3.5%
年齢別					
20 歳代	80	7.5%	42.5%	50.0%	—
30 歳代	144	6.9%	38.9%	53.5%	0.7%
40 歳代	193	5.7%	48.2%	45.6%	0.5%
50 歳代	184	7.6%	45.7%	44.6%	2.2%
60 歳代	220	7.7%	55.0%	35.5%	1.8%
70 歳代	191	6.3%	51.3%	34.0%	8.4%
80 歳代	93	11.8%	46.2%	29.0%	12.9%
職業別					
会社員	375	6.7%	42.1%	49.9%	1.3%
自営業	82	12.2%	43.9%	40.2%	3.7%
農林漁業	12	—	50.0%	41.7%	8.3%
公務員	82	6.1%	53.7%	40.2%	—
学生	14	7.1%	21.4%	71.4%	—
無職	396	6.8%	50.3%	35.9%	7.1%
その他	141	9.2%	56.7%	33.3%	0.7%
地区別					
中央区	260	8.8%	46.5%	41.2%	3.5%
東区	276	6.9%	47.1%	43.5%	2.5%
西区	142	5.6%	50.0%	39.4%	4.9%
南区	216	7.9%	50.0%	38.9%	3.2%
北区	198	7.1%	49.0%	40.4%	3.5%

問 10. 日頃、地域の環境保全活動に参加していますか。(1つだけ)

「参加したことはないが、今後参加してみたい」が44.8%と最も高く、次いで「参加したことはないし、今後参加したいと思わない」が26.0%、「できる限り参加している」が22.7%となっている。

前回調査と比較すると、「参加したことはないし、今後参加したいと思わない」が5.4ポイント上昇、「参加したことはないが、今後参加してみたい」が2.5ポイント上昇、「できる限り参加している」は減少している。

過去5年間の推移では、それほど大きな変動は見られない。



【回答者の属性別にみた結果】

年代別：「積極的に参加している」と「できる限り参加している」を合わせた割合は80歳代が37.6%と最も高く、次いで、50歳代（33.7%）、60歳代（31.8%）となっている。

また、「参加したことはないし、今後参加したいと思わない」は20歳代が45.0%と最も高く、次いで30歳代（32.6%）となっている。

職業別：「積極的に参加している」と「できる限り参加している」を合わせた割合は農林漁業が50.0%と最も高く、次いで、公務員（30.5%）、無職（28.5%）となっている。

地区別：「積極的に参加している」と「できる限り参加している」を合わせた割合は北区が33.3%と最も高く、次いで、南区（32.0%）、西区（24.6%）となっている。

■属性別回答

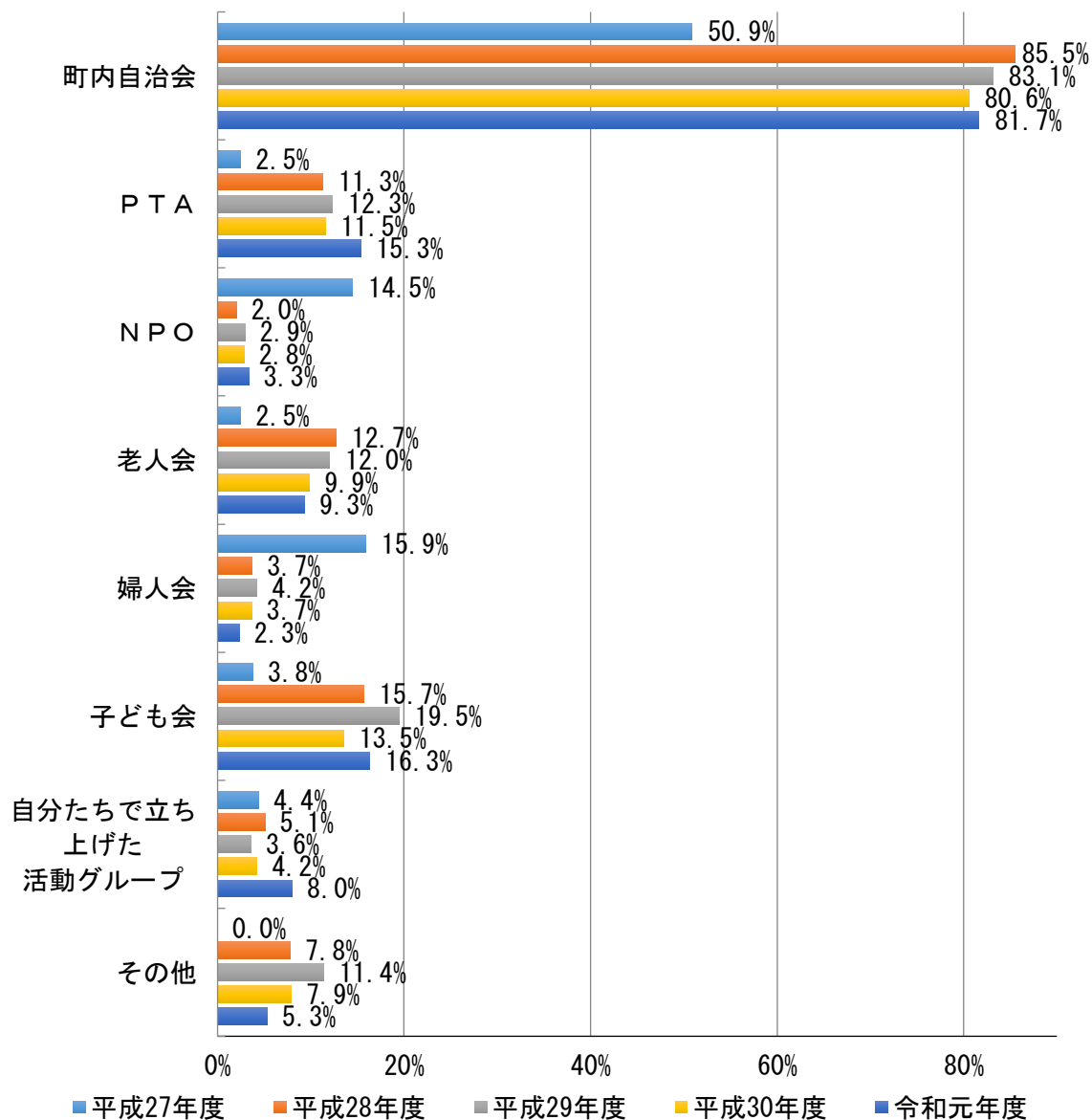
	合計	積極的に参加している	できる限り参加している	参加したことはないが、今後参加してみたい	参加したことはないし、今後参加したいと思わない	無回答
全体	1,130	3.8%	22.7%	44.8%	26.0%	2.7%
年齢別						
20 歳代	80	—	8.8%	46.3%	45.0%	—
30 歳代	144	0.7%	13.9%	52.1%	32.6%	0.7%
40 歳代	193	2.1%	21.2%	48.2%	26.9%	1.6%
50 歳代	184	3.3%	30.4%	43.5%	21.7%	1.1%
60 歳代	220	4.1%	27.7%	45.0%	21.8%	1.4%
70 歳代	191	5.2%	22.0%	42.4%	24.6%	5.8%
80 歳代	93	12.9%	24.7%	30.1%	21.5%	10.8%
職業別						
会社員	375	1.9%	21.6%	48.5%	26.7%	1.3%
自営業	82	2.4%	24.4%	46.3%	26.8%	—
農林漁業	12	16.7%	33.3%	25.0%	25.0%	—
公務員	82	3.7%	26.8%	51.2%	17.1%	1.2%
学生	14	—	14.3%	21.4%	64.3%	—
無職	396	5.8%	22.7%	40.2%	26.0%	5.3%
その他	141	2.8%	22.0%	46.1%	27.0%	2.1%
地区別						
中央区	260	1.5%	18.5%	48.8%	29.6%	1.5%
東区	276	3.3%	21.0%	43.8%	29.0%	2.9%
西区	142	4.2%	20.4%	44.4%	29.6%	1.4%
南区	216	7.9%	24.1%	47.7%	17.1%	3.2%
北区	198	2.5%	30.8%	38.4%	24.2%	4.0%

問10-1. (問10. で「積極的に参加している」又は「できる限り参加している」と答えられた方) どのような団体の活動に参加していますか。(複数回答可)

問10. で「積極的に参加している」又は「できる限り参加している」と回答した300人については、「町内自治会」が81.7%と最も高く、次いで「子ども会」が16.3%、「PTA」が15.3%となっている。

前回調査と比較すると、「老人会」と「婦人会」は減少し、それ以外の項目は増加している。

過去5年間の推移では、それほど大きな変動は見られない。



【参考】

「その他」の内容

- | | | | |
|--------|------------|-------|----------|
| ・ 勤務先 | ・ 学校 | ・ 消防団 | ・ 公園愛護会 |
| ・ 労働組合 | ・ ライオンズクラブ | ・ 農区 | ・ 老人会連合会 |

【回答者の属性別にみた結果】

年代別：母数が少ない年代があるため、特段の分析を行わない。

職業別：母数が少ない職種があるため、特段の分析を行わない。

地区別：「町内自治会」は北区が 89.4%と最も高く、「PTA」、「自分たちで立ち上げた活動グループ」は東区が 20.9%、10.4%、「NPO」、「婦人会」、「子ども会」は中央区が 11.5%、7.7%、25.0%、「老人会」は南区が 13.0%と最も高くなっている。

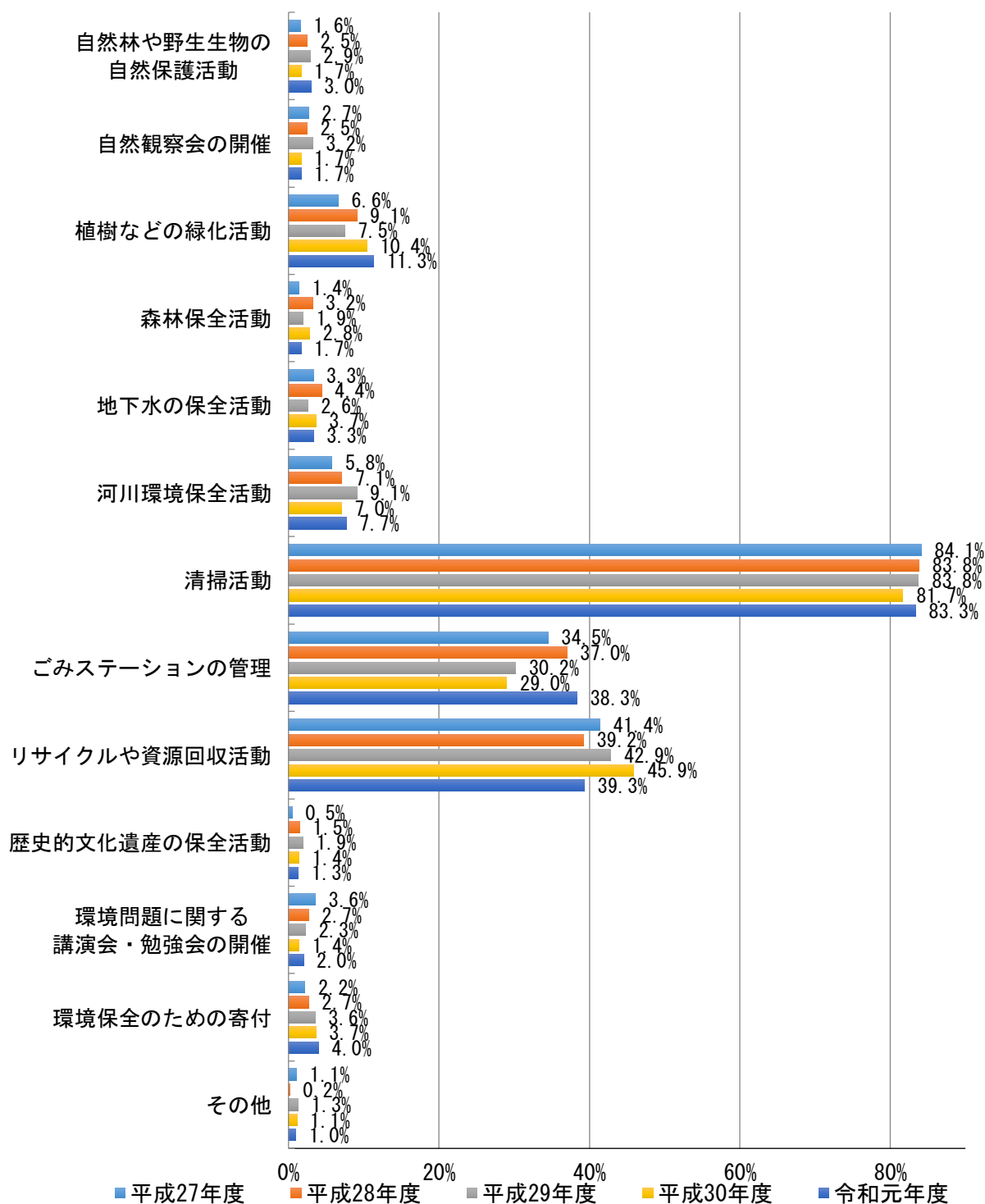
■属性別回答

	合計	町内自治会	P T A	N P O	老人会	婦人会	子ども会	自分たちで立ち上げた活動グループ	その他
全体	300	81.7%	15.3%	3.3%	9.3%	2.3%	16.3%	8.0%	5.3%
年齢別									
20 歳代	7	71.4%	—	—	—	—	—	14.3%	—
30 歳代	21	81.0%	33.3%	—	—	—	33.3%	4.8%	9.5%
40 歳代	45	75.6%	53.3%	2.2%	—	—	48.9%	2.2%	8.9%
50 歳代	62	77.4%	12.9%	3.2%	—	1.6%	11.3%	9.7%	8.1%
60 歳代	71	83.1%	1.4%	7.0%	7.0%	—	8.5%	4.2%	2.8%
70 歳代	52	88.5%	7.7%	1.9%	25.0%	5.8%	9.6%	13.5%	1.9%
80 歳代	35	85.7%	2.9%	2.9%	28.6%	5.7%	5.7%	8.6%	2.9%
職業別									
会社員	88	78.4%	22.7%	2.3%	2.3%	1.1%	20.5%	6.8%	8.0%
自営業	22	68.2%	9.1%	9.1%	9.1%	4.5%	18.2%	4.5%	—
農林漁業	6	66.7%	—	—	16.7%	16.7%	—	—	16.7%
公務員	25	84.0%	24.0%	—	—	—	28.0%	12.0%	8.0%
学生	2	50.0%	—	—	—	—	—	—	—
無職	114	90.4%	5.3%	1.8%	19.3%	1.8%	7.9%	7.9%	1.8%
その他	35	74.3%	31.4%	11.4%	2.9%	2.9%	31.4%	5.7%	8.6%
地区別									
中央区	52	78.8%	19.2%	11.5%	7.7%	7.7%	25.0%	5.8%	7.7%
東区	67	76.1%	20.9%	1.5%	9.0%	—	19.4%	10.4%	6.0%
西区	36	83.3%	5.6%	—	8.3%	2.8%	5.6%	5.6%	5.6%
南区	69	82.6%	15.9%	1.4%	13.0%	1.4%	18.8%	7.2%	5.8%
北区	66	89.4%	10.6%	3.0%	9.1%	—	12.1%	6.1%	—

問10-2. (問10. で「積極的に参加している」又は「できる限り参加している」と答えられた方) 現在、地域においてどのような環境保全活動に参加していますか。(複数回答可)

問10. で「積極的に参加している」又は「できる限り参加している」と回答した300人については、「清掃活動」が83.3%と最も高くなっており、次いで「リサイクルや資源回収活動」が39.3%、「ごみステーションの管理」が38.3%となっている。

前回調査や過去5年間の推移では、それほど大きな変動は見られない。



【参考】

「その他」の内容

- ・ 公園清掃 ・ 小学校へ苗木の寄付 ・ 農地・水・環境保全組織活動
- ・ 除草作業 ・ 伝統的農法の保全（わら積み）

【回答者の属性別にみた結果】

年代別：母数が少ない年代があるため、特段の分析を行わない。

職業別：母数が少ない職種があるため、特段の分析を行わない。

地区別：「自然林や野生生物の自然保護活動」、「自然観察会の開催」、「森林保全活動」、「清掃活動」、「ごみステーションの管理」、「歴史的文化遺産の保全活動」は北区が最も高くなっている。

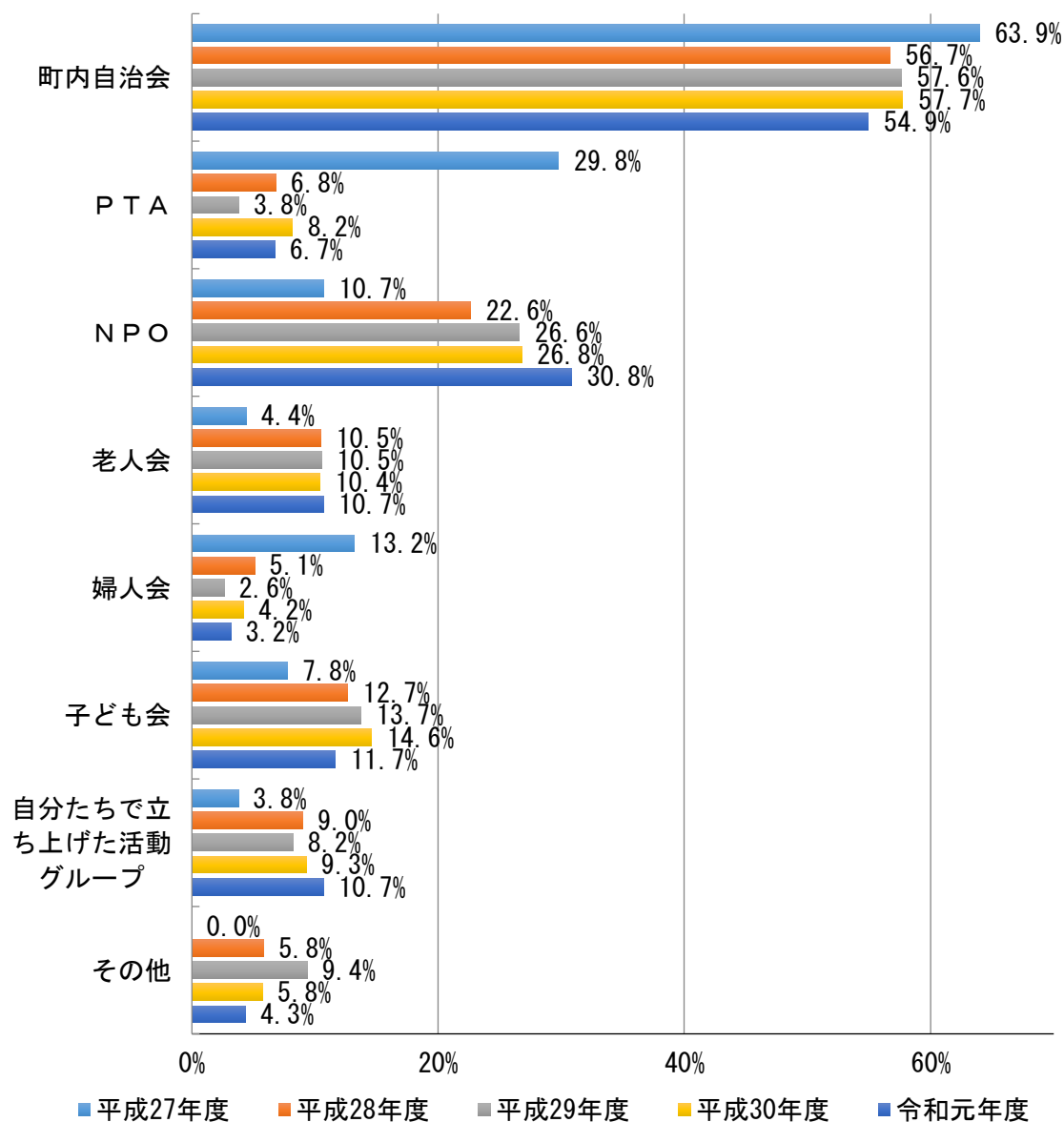
■属性別回答

	合計	自然林や野生生物の 自然保護活動	自然観察会の開催	植樹などの緑化活動	森林保全活動	地下水の保全活動	河川環境保全活動	清掃活動	ごみステーションの管理	資源回収活動や リサイクル	歴史的 文化遺産の 保全活動	環境問題に関する 講演会・勉強会の開催	環境保全のための 寄付	その他
全体	300	3.0%	1.7%	11.3%	1.7%	3.3%	7.7%	83.3%	38.3%	39.3%	1.3%	2.0%	4.0%	1.0%
年齢別														
20歳代	7	—	—	—	—	—	—	85.7%	28.6%	14.3%	—	—	—	—
30歳代	21	—	4.8%	9.5%	—	—	—	90.5%	33.3%	38.1%	—	—	—	—
40歳代	45	2.2%	—	13.3%	—	—	4.4%	80.0%	26.7%	55.6%	2.2%	—	2.2%	—
50歳代	62	3.2%	1.6%	14.5%	3.2%	1.6%	11.3%	82.3%	32.3%	32.3%	—	1.6%	6.5%	3.2%
60歳代	71	2.8%	1.4%	5.6%	—	2.8%	8.5%	83.1%	42.3%	33.8%	1.4%	2.8%	2.8%	—
70歳代	52	5.8%	1.9%	9.6%	3.8%	9.6%	3.8%	80.8%	50.0%	48.1%	1.9%	1.9%	3.8%	—
80歳代	35	—	2.9%	14.3%	—	2.9%	14.3%	88.6%	42.9%	31.4%	2.9%	2.9%	5.7%	2.9%
職業別														
会社員	88	3.4%	1.1%	14.8%	1.1%	1.1%	5.7%	83.0%	25.0%	37.5%	1.1%	1.1%	1.1%	1.1%
自営業	22	—	—	4.5%	4.5%	4.5%	13.6%	59.1%	40.9%	27.3%	—	—	—	4.5%
農林漁業	6	—	—	16.7%	—	—	33.3%	100.0%	33.3%	33.3%	—	—	—	—
公務員	25	—	—	8.0%	—	4.0%	4.0%	88.0%	36.0%	40.0%	—	4.0%	4.0%	—
学生	2	—	—	—	—	—	—	50.0%	—	50.0%	—	—	—	—
無職	114	3.5%	0.9%	10.5%	1.8%	3.5%	7.0%	88.6%	47.4%	38.6%	1.8%	0.9%	5.3%	0.9%
その他	35	2.9%	8.6%	5.7%	—	5.7%	8.6%	77.1%	45.7%	51.4%	2.9%	5.7%	8.6%	—
地区別														
中央区	52	—	1.9%	17.3%	1.9%	5.8%	5.8%	76.9%	34.6%	38.5%	—	3.8%	5.8%	1.9%
東区	67	4.5%	3.0%	10.4%	1.5%	4.5%	4.5%	77.6%	34.3%	43.3%	—	4.5%	4.5%	—
西区	36	—	—	5.6%	—	2.8%	2.8%	83.3%	27.8%	25.0%	—	—	2.8%	—
南区	69	1.4%	—	5.8%	—	—	11.6%	87.0%	40.6%	42.0%	2.9%	—	2.9%	2.9%
北区	66	4.5%	3.0%	13.6%	3.0%	3.0%	10.6%	89.4%	48.5%	40.9%	3.0%	—	3.0%	—

問10-3. (問10. で「参加したことはないが、今後参加してみたい」と答えられた方) 今後、どのような団体の活動に参加してみたいですか。(複数回答可)

問10. で「参加したことはないが、今後参加してみたい」と回答した506人については、「町内自治会」が54.9%と最も高く、次いで「NPO」が30.8%、「子ども会」が11.7%となっている。

前回調査や過去5年間の推移では、それほど大きな変動は見られない。



【参考】

「その他」の内容

- ・ 行政（市や県主催）
- ・ 公民館主催講座
- ・ 会社
- ・ 特定の条件に縛られない色々な人が参加できるような開かれたグループ

【回答者の属性別にみた結果】

年代別：「町内自治会」は60歳代が71.7%と最も高く、「PTA」は40歳代が

19.4%、「NPO」は50歳代が50.0%、「老人会」と「婦人会」は80歳代が46.4%、10.7%、「子ども会」は30歳代が34.7%、「自分たちで立ち上げた活動グループ」は20歳代が16.2%と最も高くなっている。

職業別：母数が少ない職種があるため、特段の分析を行わない。

地区別：「町内自治会」は東区が58.7%と最も高く、「PTA」は中央区と東区が7.9%、「NPO」、「老人会」は西区が36.5%、15.9%、「婦人会」は中央区と北区が3.9%、「子ども会」は南区が16.5%、「自分たちで立ち上げた活動グループ」は北区が14.5%と最も高くなっている。

■属性別回答

	合計	町内自治会	PTA	NPO	老人会	婦人会	子ども会	自分たちで立ち上げた活動グループ	その他
全体	506	54.9%	6.7%	30.8%	10.7%	3.2%	11.7%	10.7%	4.3%
年齢別									
20歳代	37	37.8%	2.7%	40.5%	2.7%	2.7%	16.2%	16.2%	5.4%
30歳代	75	46.7%	10.7%	29.3%	1.3%	2.7%	34.7%	16.0%	5.3%
40歳代	93	47.3%	19.4%	34.4%	—	1.1%	18.3%	10.8%	5.4%
50歳代	80	50.0%	5.0%	50.0%	3.8%	5.0%	6.3%	15.0%	5.0%
60歳代	99	71.7%	2.0%	28.3%	16.2%	2.0%	2.0%	6.1%	3.0%
70歳代	81	65.4%	1.2%	17.3%	24.7%	1.2%	3.7%	7.4%	4.9%
80歳代	28	57.1%	—	—	46.4%	10.7%	—	3.6%	—
職業別									
会社員	182	53.3%	6.0%	34.1%	7.1%	3.3%	15.9%	11.0%	6.0%
自営業	38	57.9%	10.5%	34.2%	10.5%	—	10.5%	13.2%	5.3%
農林漁業	3	100.0%	—	—	—	—	—	—	—
公務員	42	57.1%	9.5%	38.1%	2.4%	—	16.7%	9.5%	2.4%
学生	3	66.7%	—	33.3%	—	—	—	33.3%	—
無職	159	57.9%	5.7%	23.3%	20.1%	4.4%	6.3%	8.2%	3.1%
その他	65	49.2%	9.2%	33.8%	6.2%	1.5%	13.8%	15.4%	4.6%
地区別									
中央区	127	52.0%	7.9%	30.7%	8.7%	3.9%	14.2%	8.7%	3.9%
東区	121	58.7%	5.0%	28.9%	11.6%	1.7%	12.4%	12.4%	5.8%
西区	63	54.0%	7.9%	36.5%	15.9%	3.2%	9.5%	4.8%	3.2%
南区	103	55.3%	7.8%	26.2%	8.7%	1.9%	16.5%	11.7%	5.8%
北区	76	55.3%	3.9%	34.2%	13.2%	3.9%	3.9%	14.5%	2.6%

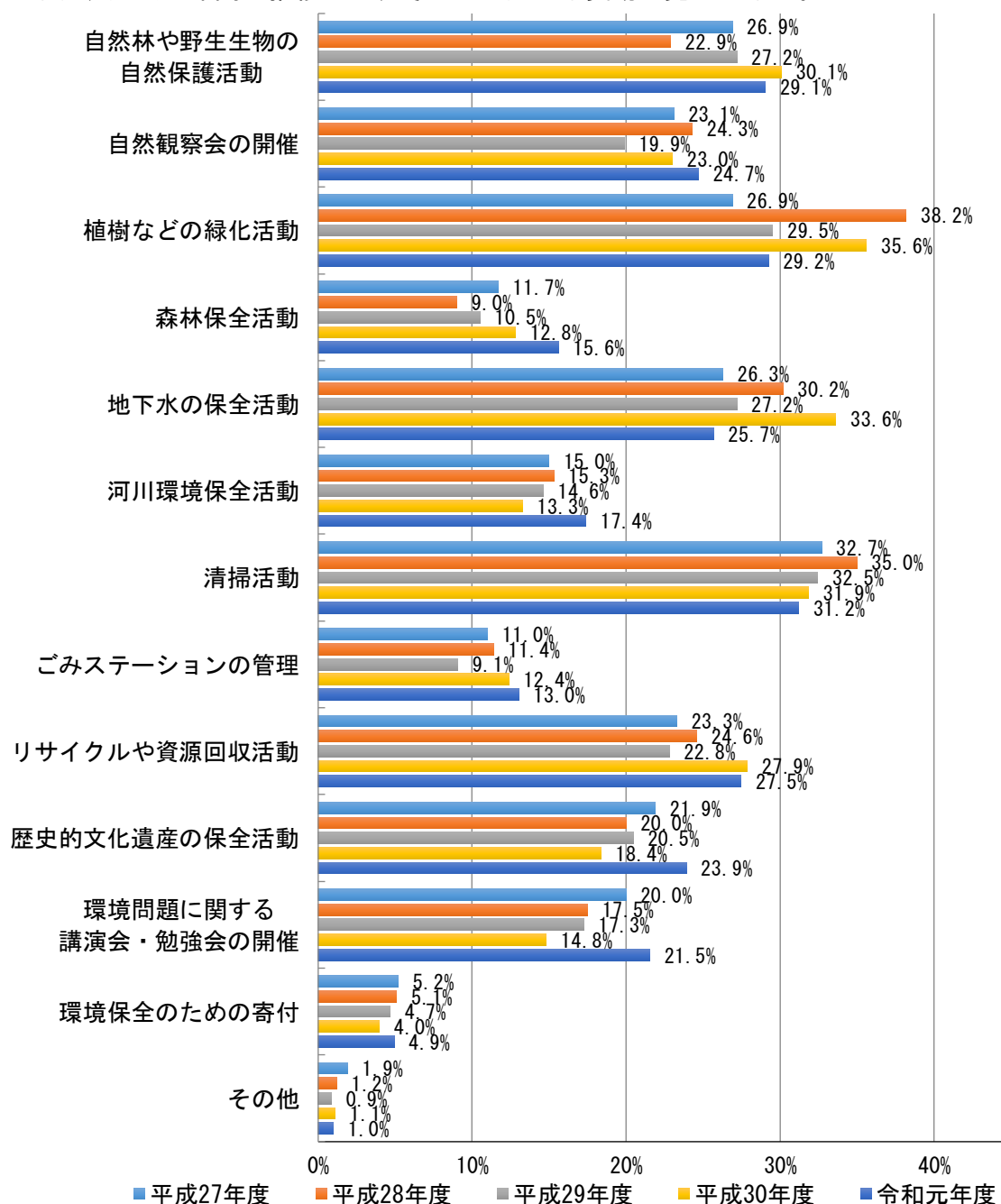
問10-4. (問10. で「参加したことはないが、今後参加してみたい」と答えられた方) 今後、どのような環境保全活動に参加してみたいですか。(複数回答可)

問10. で「参加したことはないが、今後参加してみたい」と回答した506人については、「清掃活動」が31.2%と最も高く、「植樹などの緑化活動」が29.2%、「自然林や野生生物の自然保護活動」が29.1%となっている。

前回調査と比較すると、「自然観察会の開催」、「森林保全活動」、「河川環境保全活動」、「ごみステーションの管理」、「歴史的文化遺産の保全活動」、「環境問題に関する講演会・勉強会の開催」、「環境保全のための寄付」が上昇している。

また、問10-2. で「積極的に参加している」又は「できる限り参加している」と回答した人の「清掃活動」の割合が突出しているのに対し、本問の「参加したことはないが、今後参加してみたい」と回答した人については、「清掃活動」以外の活動に幅広いニーズがあることが分かる。

なお、過去5年間の推移では、それほど大きな変動は見られない。



【参考】

「その他」の内容
・ 県内の港や漁港の清掃活動
・ 声かけなどのコミュニケーションで環境問題を解決していく活動

【回答者の属性別にみた結果】

年代別：「自然林や野生生物の自然保護活動」、「清掃活動」、「リサイクルや資源回収活動」、「歴史的文化遺産の保全活動」は20歳代が最も多くなっている一方で、「自然観察会の開催」は最も低くなっている。

職業別：母数が少ない職種があるため、特段の分析を行わない。

地区別：「森林保全活動」、「河川環境保全活動」、「ごみステーションの管理」、「歴史的文化遺産の保全活動」、「環境問題に関する講演会・勉強会の開催」、「環境保全のための寄付」は北区が最も多くなっている一方で、「自然観察会の開催」、「植樹などの緑化活動」、「清掃活動」は最も低くなっている。

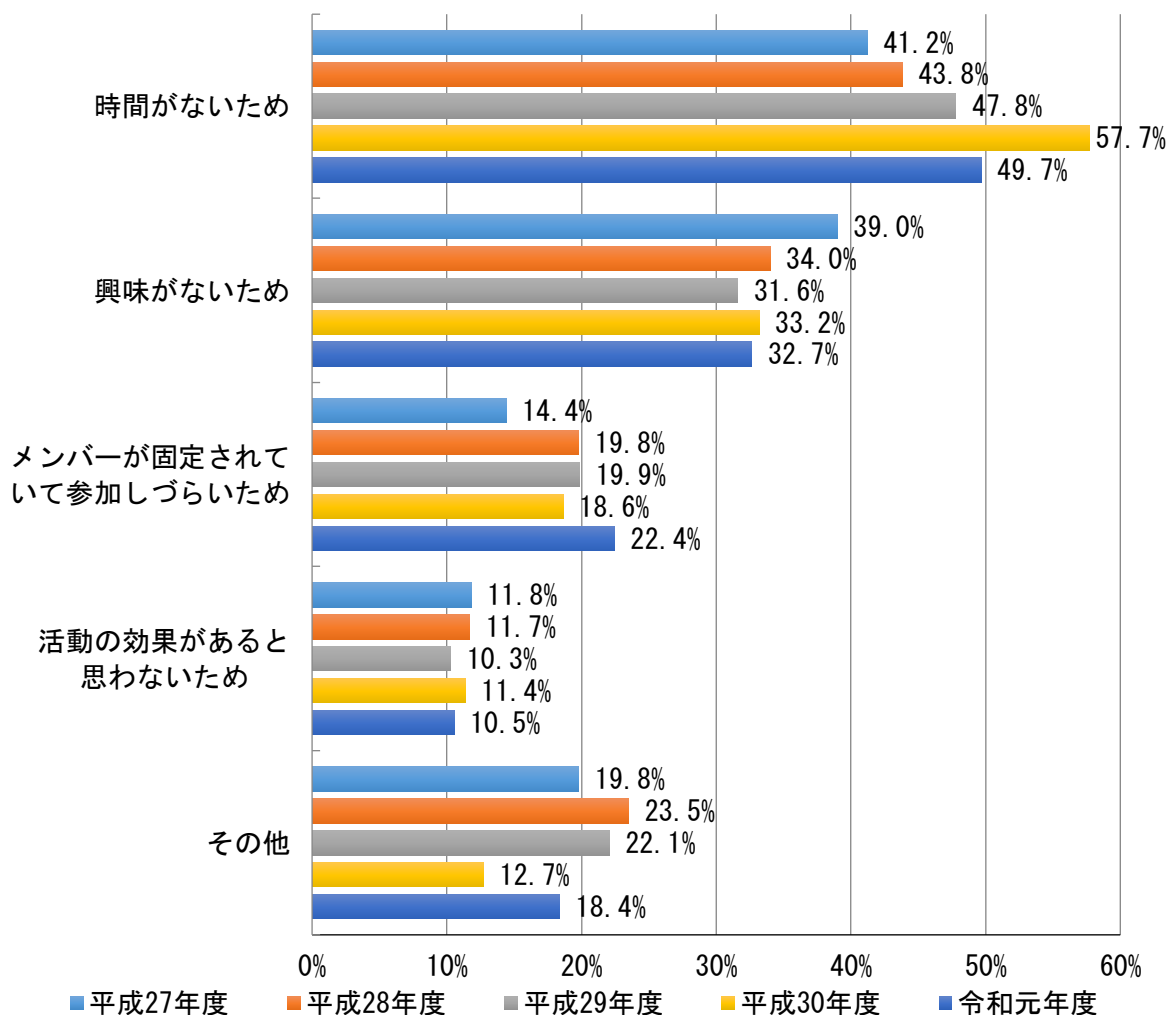
■属性別回答

	合計	自然林や野生生物の自然保護活動	自然観察会の開催	植樹などの緑化活動	森林保全活動	地下水の保全活動	河川環境保全活動	清掃活動	ごみステーションの管理	リサイクルや資源回収活動	歴史的文化遺産の保全活動	講演会・勉強会の開催	環境保全のための寄付	その他
全体	506	29.1%	24.7%	29.2%	15.6%	25.7%	17.4%	31.2%	13.0%	27.5%	23.9%	21.5%	4.9%	1.0%
年齢別														
20歳代	37	43.2%	16.2%	27.0%	10.8%	24.3%	18.9%	37.8%	13.5%	35.1%	32.4%	24.3%	8.1%	—
30歳代	75	37.3%	18.7%	38.7%	16.0%	21.3%	18.7%	34.7%	13.3%	30.7%	18.7%	17.3%	9.3%	2.7%
40歳代	93	30.1%	34.4%	33.3%	18.3%	31.2%	19.4%	32.3%	12.9%	32.3%	22.6%	15.1%	4.3%	2.2%
50歳代	80	26.3%	25.0%	32.5%	17.5%	27.5%	20.0%	28.8%	7.5%	26.3%	22.5%	28.8%	5.0%	—
60歳代	99	25.3%	24.2%	27.3%	16.2%	29.3%	18.2%	36.4%	10.1%	25.3%	27.3%	20.2%	1.0%	1.0%
70歳代	81	27.2%	24.7%	23.5%	14.8%	23.5%	13.6%	23.5%	17.3%	27.2%	22.2%	28.4%	6.2%	—
80歳代	28	7.1%	25.0%	7.1%	7.1%	10.7%	10.7%	28.6%	28.6%	14.3%	21.4%	21.4%	3.6%	—
職業別														
会社員	182	34.6%	23.1%	33.5%	17.6%	30.2%	18.1%	31.3%	10.4%	24.7%	22.5%	17.6%	5.5%	2.7%
自営業	38	18.4%	18.4%	23.7%	21.1%	23.7%	18.4%	36.8%	13.2%	31.6%	15.8%	26.3%	7.9%	—
農林漁業	3	33.3%	—	—	—	—	33.3%	33.3%	—	—	—	—	—	—
公務員	42	33.3%	23.8%	31.0%	7.1%	19.0%	16.7%	33.3%	11.9%	31.0%	23.8%	28.6%	2.4%	—
学生	3	33.3%	—	—	33.3%	33.3%	33.3%	33.3%	—	66.7%	66.7%	—	—	—
無職	159	22.0%	25.8%	22.6%	13.8%	24.5%	16.4%	28.3%	17.0%	27.0%	24.5%	25.2%	5.7%	—
その他	65	32.3%	33.8%	38.5%	16.9%	23.1%	18.5%	35.4%	13.8%	35.4%	27.7%	21.5%	3.1%	—
地区別														
中央区	127	29.1%	22.0%	33.1%	13.4%	26.8%	20.5%	37.8%	8.7%	24.4%	24.4%	22.0%	6.3%	0.8%
東区	121	25.6%	25.6%	30.6%	19.0%	31.4%	14.9%	32.2%	15.7%	29.8%	22.3%	24.8%	5.0%	0.8%
西区	63	30.2%	34.9%	28.6%	17.5%	20.6%	11.1%	33.3%	12.7%	28.6%	28.6%	17.5%	1.6%	—
南区	103	31.1%	24.3%	26.2%	8.7%	22.3%	17.5%	28.2%	14.6%	31.1%	16.5%	19.4%	1.9%	1.9%
北区	76	28.9%	21.1%	23.7%	21.1%	23.7%	22.4%	23.7%	15.8%	27.6%	30.3%	25.0%	9.2%	1.3%

問10-5. (問10. で「参加したことはないし、今後参加したいと思わない」と答えられた方) 参加したいと思わない理由は何ですか。(複数回答可)

問10. で「参加したことはないし、今後参加したいと思わない」と回答した294人については、「時間がないため」が49.7%と最も高く、次いで「興味がないため」が32.7%、「メンバーが固定されていて新たに参加しづらいため」が22.4%となっている。

前回調査や過去5年間の推移では、それほど大きな変動は見られない。



【参考】

「その他」の内容

- ・ 体調不良
- ・ 高齢なため
- ・ 同世代がいないから (20 歳代)

【回答者の属性別にみた結果】

年代別：「時間がないため」は20歳代が66.7%と最も高く、「興味がないため」、「メンバーが固定されていて新たに参加しづらいため」、「活動の効果があると思わないため」は30歳代がそれぞれ40.4%、29.8%、17.0%と最も高くなっている。

職業別：母数が少ない職種があるため、特段の分析を行わない。

地区別：「時間がないため」、「メンバーが固定されていて新たに参加しづらいため」は南区がそれぞれ 59.5%、35.1%と最も高く、「興味がないため」は北区が 43.8%、「活動の効果があると思わないため」は東区が 13.8%と最も高くなっている。

■属性別回答

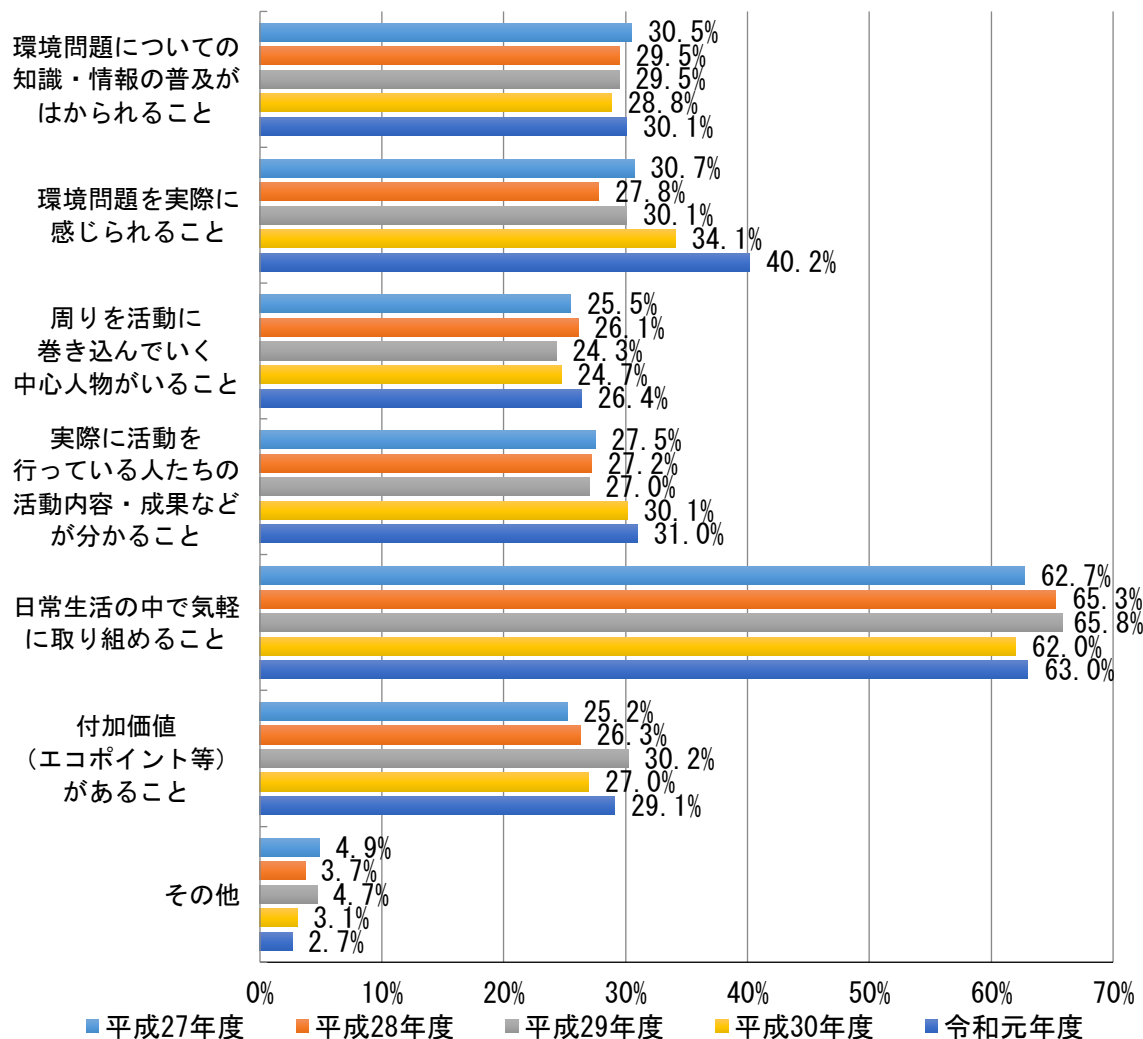
	合計	時間がないため	興味がないため	メンバーが固定されていて新たに参加しづらいため	活動の効果があると思わないため	その他
全体	294	49.7%	32.7%	22.4%	10.5%	18.4%
年齢別						
20 歳代	36	66.7%	36.1%	13.9%	13.9%	11.1%
30 歳代	47	57.4%	40.4%	29.8%	17.0%	6.4%
40 歳代	52	59.6%	32.7%	23.1%	13.5%	13.5%
50 歳代	40	65.0%	25.0%	27.5%	12.5%	12.5%
60 歳代	48	47.9%	31.3%	27.1%	6.3%	18.8%
70 歳代	47	21.3%	38.3%	17.0%	4.3%	25.5%
80 歳代	20	10.0%	15.0%	5.0%	5.0%	70.0%
職業別						
会社員	100	74.0%	31.0%	21.0%	12.0%	7.0%
自営業	22	63.6%	36.4%	18.2%	4.5%	18.2%
農林漁業	3	66.7%	—	66.7%	33.3%	—
公務員	14	71.4%	28.6%	35.7%	7.1%	7.1%
学生	9	55.6%	55.6%	22.2%	33.3%	—
無職	103	16.5%	34.0%	17.5%	8.7%	34.0%
その他	38	55.3%	28.9%	31.6%	10.5%	18.4%
地区別						
中央区	77	50.6%	28.6%	22.1%	10.4%	22.1%
東区	80	51.3%	32.5%	15.0%	13.8%	15.0%
西区	42	42.9%	35.7%	26.2%	9.5%	19.0%
南区	37	59.5%	27.0%	35.1%	10.8%	13.5%
北区	48	43.8%	43.8%	22.9%	8.3%	20.8%

問 1 1. どのような条件が整えば、より多くの人がまちづくりとしての環境保全活動に関わるようになると思いますか。(複数回答)

「日常生活の中で、気軽に取り組めること」が 63.0%と最も高く、次いで「環境問題を実際に感じられること」が 40.2%、「実際に活動を行っている人たちの活動内容・成果などが分かること」が 31.0%となっている。

前回調査と比較すると、「その他」を除くすべての項目で増加している。

過去 5 年間の推移では、それほど大きな変動は特に見られない。



【参考】

「その他」の内容

- ・ 子ども連れで参加できる
- ・ 作業服などの提供がある

【回答者の属性別にみた結果】

年代別：「環境問題についての知識・情報の普及がはかれること」は 60 歳代と 70 歳代が 38.2%と最も高く、「環境問題を実際に感じられること」は 30 歳代が 48.6%、「周りを活動に巻き込んでいく中心人物がいること」は 70 歳代が 31.4%、「実際に活動を行っている人たちの活動内容・成果などが分かること」は 50 歳代が 33.2%、「日常生活の中で気軽に取り組めること」は 60 歳代が 69.5%、「付加価値（エコポイント等）があること」は 20 歳代が 55.0%と最も高くなっている。

職業別：「環境問題についての知識・情報の普及がはかれること」、「周りを活動に巻き込んでいく中心人物がいること」、「実際に活動を行っている人たちの

活動内容・成果などが分かること」は学生がそれぞれ 50.0%、35.7%、42.9%と最も高く、「環境問題を実際に感じられること」は会社員が 48.3%、「日常生活の中で気軽に取り組めること」はその他が 70.2%、「付加価値（エコポイント等）があること」は公務員が 47.6%と最も高くなっている。

地区別：「環境問題についての知識・情報の普及がはかれること」、「実際に活動を行っている人たちの活動内容・成果などが分かること」は北区がそれぞれ 40.4%、34.3%と最も高く、「環境問題を実際に感じられること」、「日常生活の中で気軽に取り組めること」は中央区が 43.1%、66.5%、「周りを活動に巻き込んでいく中心人物がいること」、「付加価値（エコポイント等）があること」は東区が 29.7%、32.6%と最も高くなっている。

■属性別回答

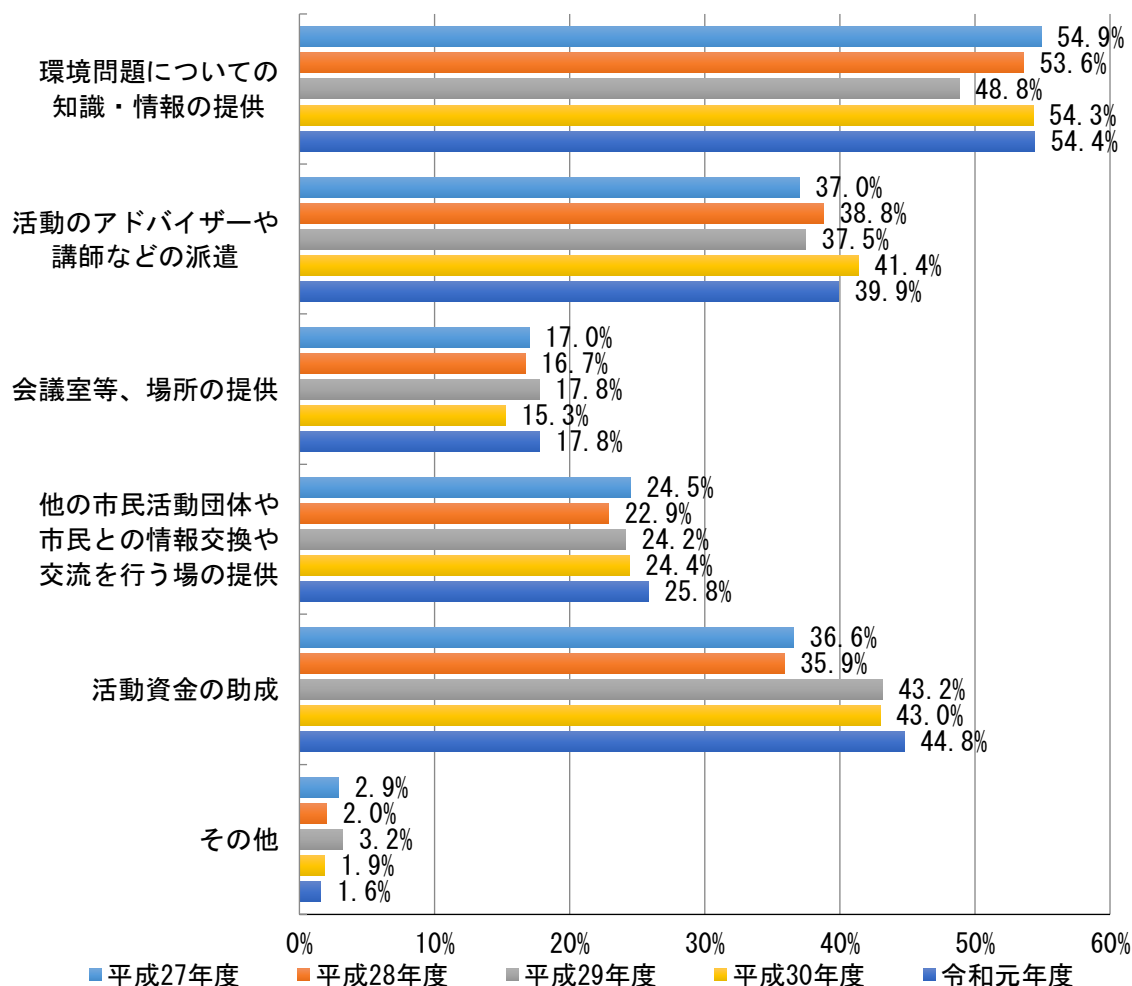
	合計	環境問題についての知識・情報の普及がはかれること	実際に感じられること 環境問題を	周りを活動に巻き込んでいく 中心人物がいること	実際に活動を行っている人たちの 活動内容・成果などが分かること	気軽に 日常生活の中で 取り組めること	付加価値（エコポイント等）が あること	その他
全体	1,130	30.1%	40.2%	26.4%	31.0%	63.0%	29.1%	2.7%
年齢別								
20 歳代	80	25.0%	45.0%	26.3%	31.3%	62.5%	55.0%	6.3%
30 歳代	144	25.7%	48.6%	30.6%	32.6%	63.9%	53.5%	6.3%
40 歳代	193	22.8%	43.0%	24.9%	32.1%	64.2%	39.4%	1.0%
50 歳代	184	29.3%	42.4%	22.8%	33.2%	64.1%	31.0%	4.3%
60 歳代	220	38.2%	40.9%	23.2%	28.2%	69.5%	18.6%	1.8%
70 歳代	191	38.2%	36.1%	31.4%	32.5%	56.0%	10.5%	1.0%
80 歳代	93	28.0%	22.6%	25.8%	23.7%	53.8%	9.7%	—
職業別								
会社員	375	25.6%	48.3%	26.1%	31.5%	63.2%	39.5%	2.7%
自営業	82	26.8%	36.6%	20.7%	34.1%	64.6%	18.3%	3.7%
農林漁業	12	33.3%	41.7%	—	25.0%	33.3%	16.7%	—
公務員	82	25.6%	42.7%	25.6%	29.3%	65.9%	47.6%	3.7%
学生	14	50.0%	35.7%	35.7%	42.9%	57.1%	42.9%	7.1%
無職	396	35.6%	32.8%	29.5%	31.6%	60.1%	15.7%	1.8%
その他	141	32.6%	43.3%	22.7%	25.5%	70.2%	36.2%	4.3%
地区別								
中央区	260	30.8%	43.1%	28.1%	25.0%	66.5%	30.8%	3.5%
東区	276	27.2%	40.9%	29.7%	33.3%	62.7%	32.6%	1.8%
西区	142	31.0%	40.1%	23.9%	33.1%	61.3%	29.6%	3.5%
南区	216	25.5%	41.2%	25.9%	29.2%	59.7%	31.0%	0.9%
北区	198	40.4%	36.4%	20.7%	34.3%	64.6%	21.7%	4.5%

問 1 2. 地域で市民活動団体や市民が環境保全活動を行う際、どのような支援が必要だと思いますか。(複数回答可)

「環境問題についての知識・情報の提供」が 54.4%と最も高く、次いで、「活動資金の助成」が 44.8%、「活動のアドバイザーや講師などの派遣」が 39.9%となっている。

前回調査と比較すると、「環境問題についての知識・情報の提供」、「会議室等、場所の提供」、「他の市民活動団体や市民との情報交換や交流を行う場の提供」、「活動資金の助成」が増加している。

過去 5 年間の推移では、それほど大きな変動は見られない。



【参考】

「その他」の内容

- ・ 活動内容をテレビで取り上げる
- ・ 行政との親密な関係とスムーズな連携
- ・ 草刈りやゴミ拾いをした際に行政が回収してくれる

【回答者の属性別にみた結果】

年代別：「環境問題についての知識・情報提供」は 70 歳代が 62.8%と最も高く、「活動のアドバイザーや講師などの派遣」は 60 歳代が 45.0%、「会議室等、場所の提供」は 20 歳代が 33.8%、「他の市民活動団体や市民との情報交換や交流を行う場の提供」は 30 歳代が 31.3%、「活動資金の助成」は 40 歳代が 54.9%と最も高くなっている。

職業別：「環境問題についての知識・情報提供」は農林漁業が66.7%と最も高く、「活動のアドバイザーや講師などの派遣」、「会議室等、場所の提供」、「活動資金の助成」は学生が64.3%、57.1%、57.1%「他の市民活動団体や市民との情報交換や交流を行う場の提供」は会社員が32.0%と最も高くなっている。

地区別：「環境問題についての知識・情報提供」、「他の市民活動団体や市民との情報交換や交流を行う場の提供」は北区が59.6%、27.8%と最も高く、「活動のアドバイザーや講師などの派遣」、「会議室等、場所の提供」は東区が42.0%、22.1%、「活動資金の助成」は南区が50.0%と最も高くなっている。

■属性別回答

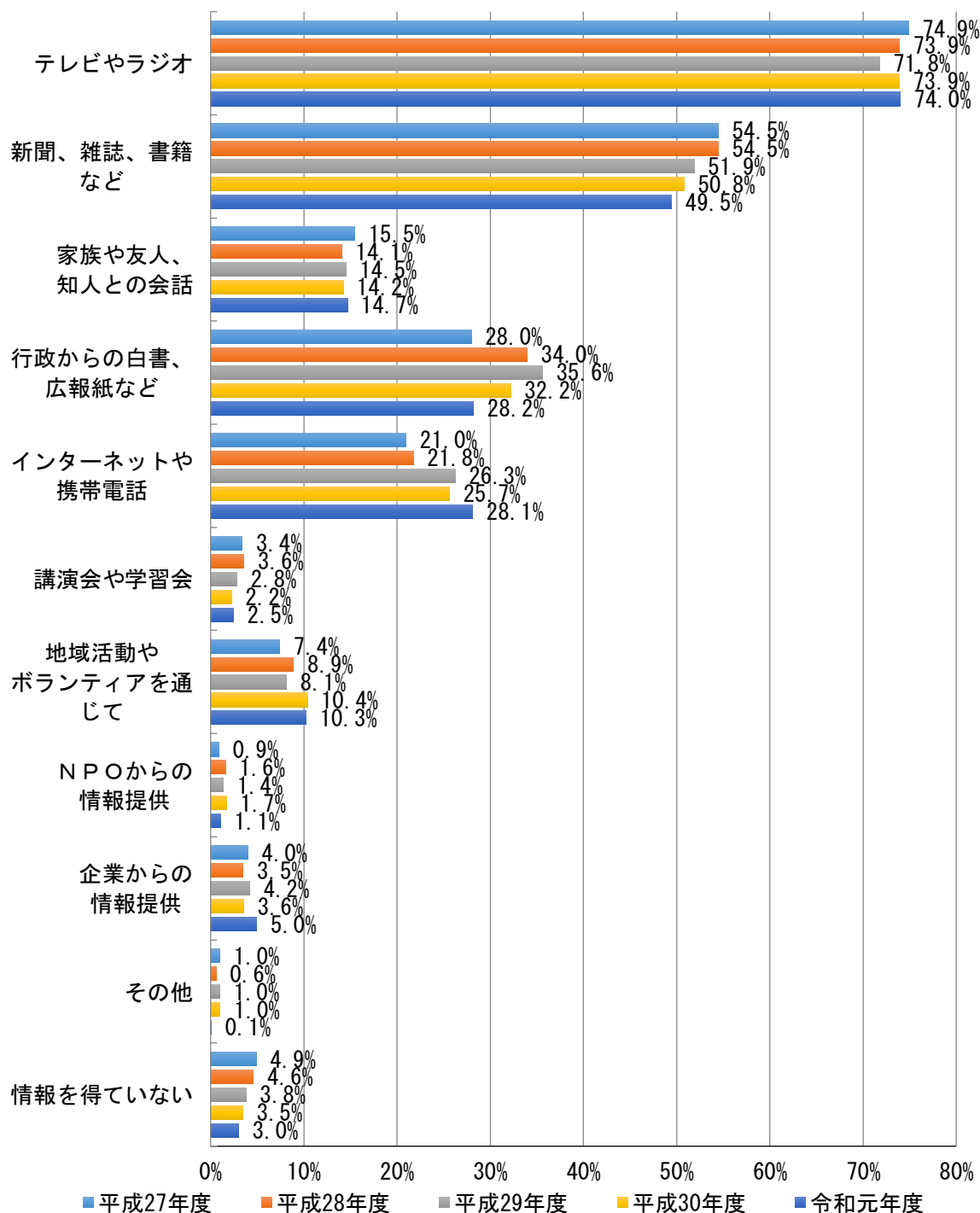
	合計	環境問題についての知識・情報の提供	活動のアドバイザーや講師などの派遣	会議室等、場所の提供	他の市民活動団体や市民との情報交換や交流を行う場の提供	活動資金の助成	その他
全体	1,130	54.4%	39.9%	17.8%	25.8%	44.8%	1.6%
年齢別							
20歳代	80	52.5%	41.3%	33.8%	15.0%	51.3%	2.5%
30歳代	144	51.4%	41.7%	16.7%	31.3%	50.0%	3.5%
40歳代	193	47.2%	39.4%	20.7%	30.1%	54.9%	—
50歳代	184	55.4%	40.2%	17.9%	25.5%	50.5%	3.8%
60歳代	220	57.7%	45.0%	17.3%	28.6%	46.8%	0.9%
70歳代	191	62.8%	39.3%	13.6%	19.9%	29.8%	0.5%
80歳代	93	50.5%	23.7%	8.6%	24.7%	25.8%	1.1%
職業別							
会社員	375	52.3%	41.3%	18.4%	32.0%	53.1%	1.3%
自営業	82	51.2%	34.1%	17.1%	22.0%	37.8%	2.4%
農林漁業	12	66.7%	33.3%	—	16.7%	41.7%	—
公務員	82	42.7%	42.7%	20.7%	18.3%	52.4%	4.9%
学生	14	57.1%	64.3%	57.1%	14.3%	57.1%	—
無職	396	58.6%	36.6%	15.4%	23.7%	35.4%	1.3%
その他	141	57.4%	44.7%	19.1%	24.8%	49.6%	1.4%
地区別							
中央区	260	54.6%	41.2%	17.3%	25.8%	44.2%	2.3%
東区	276	51.8%	42.0%	22.1%	25.0%	46.0%	1.1%
西区	142	57.0%	35.9%	14.1%	22.5%	48.6%	2.1%
南区	216	50.9%	35.2%	13.0%	27.3%	50.0%	1.4%
北区	198	59.6%	41.9%	19.2%	27.8%	37.4%	1.5%

問 1 3. 普段、環境に関する情報を何から得ていますか。(複数回答可)

「テレビやラジオ」が74.0%と最も高く、次いで「新聞、雑誌、書籍など」が49.5%、「行政からの白書、広報紙など」が28.2%となっている。

前回調査と比較すると、「テレビやラジオ」、「家族や友人、知人との会話」、「インターネットや携帯電話」、「講演会や学習会」、「企業からの情報提供」は上昇している。

過去5年間の推移では、「インターネットや携帯電話」が増加傾向にあり、「新聞、雑誌、書籍など」が減少傾向にある。



【参考】

「その他」の内容

- ・ 回覧板

【回答者の属性別にみた結果】

年代別：「テレビやラジオ」、「新聞、雑誌、書籍など」は70歳代が79.1%、63.9%と最も高く、「家族や友人、知人との会話」は30歳代が18.1%、「行政からの白書、広報誌など」、「NPOからの情報提供」は60歳代が32.7%、2.3%、「インターネットや携帯電話」は20歳代が63.8%、「講演会や学習会」、「地域活動やボランティアを通じて」は80歳代が4.3%、21.5%、「企業からの情報提供」は50歳代が8.2%と最も高くなっている。

職業別：「テレビやラジオ」は公務員が82.9%と最も高く、「新聞、雑誌、書籍など」は無職が56.1%、「家族や友人、知人との会話」、「インターネットや携帯電話」、「講演会や学習会」は学生が21.4%、78.6%、7.1%、「行政からの白書、広報誌など」はその他が34.0%、「地域活動やボランティアを通じて」は農林漁業が16.7%、「NPOからの情報提供」自営業が3.7%、「企業からの情報提供」は会社員が8.8%と最も高くなっている。

地区別：「テレビやラジオ」、「新聞、雑誌、書籍など」、「講演会や学習会」は西区が82.4%、51.4%、3.5%と最も高く、「家族や友人、知人との会話」は東区が16.7%、「行政からの白書、広報誌など」、「地域活動やボランティアを通じて」、「NPOからの情報提供」は北区が35.4%、12.6%、1.5%、「インターネットや携帯電話」は中央区が31.9%、「企業からの情報提供」は南区が6.0%と最も高くなっている。

■属性別回答

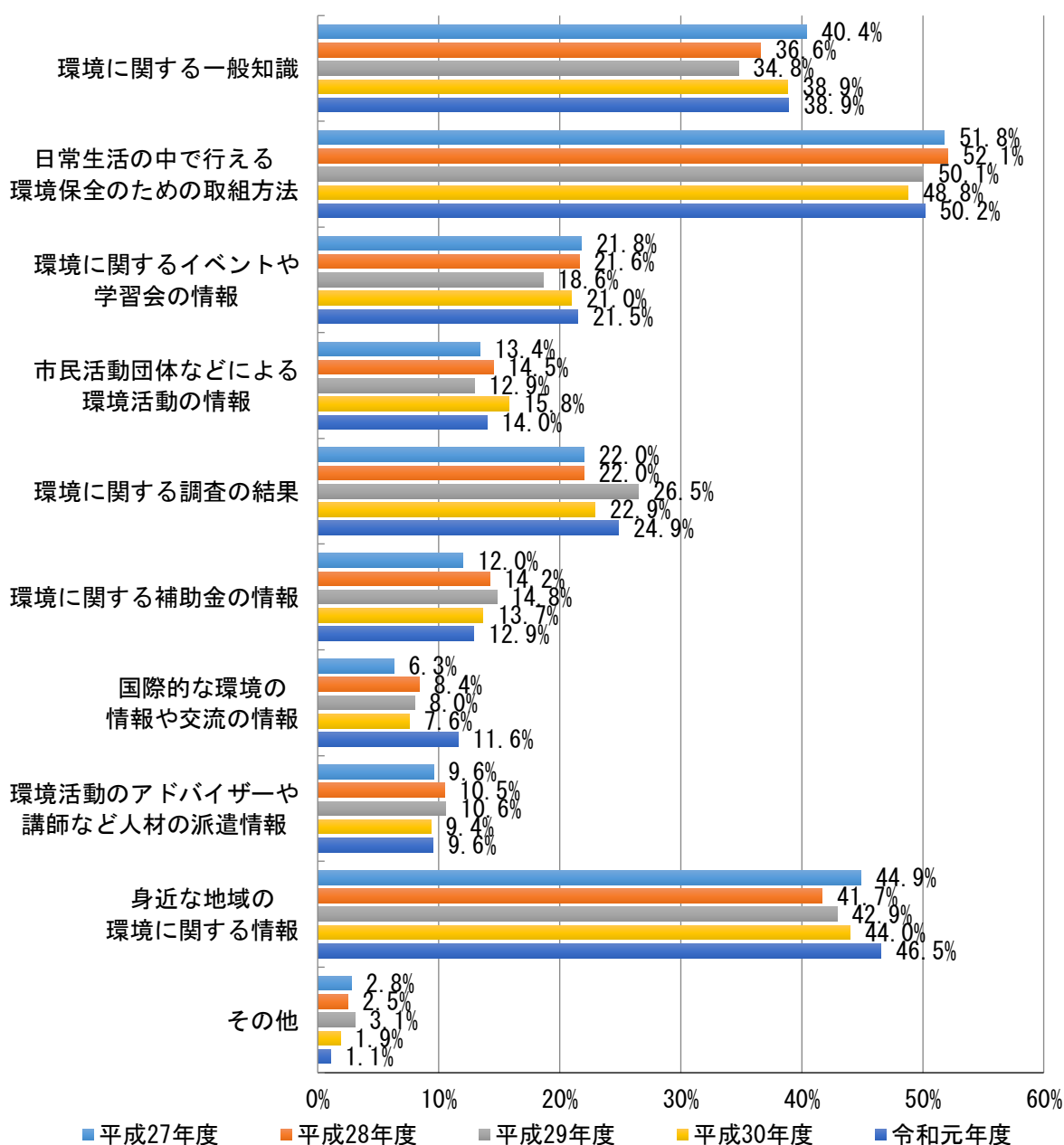
	合計	テレビやラジオ	新聞、雑誌、書籍など	家族や友人、知人との会話	行政からの白書、広報誌など	インターネットや携帯電話	講演会や学習会	地域活動やボランティアを通じて	NPOからの情報提供	企業からの情報提供	その他	情報を得ていない
全体	1,130	74.0%	49.5%	14.7%	28.2%	28.1%	2.5%	10.3%	1.1%	5.0%	0.1%	3.0%
年齢別												
20歳代	80	78.8%	35.0%	13.8%	11.3%	63.8%	1.3%	—	—	2.5%	—	1.3%
30歳代	144	68.1%	34.7%	18.1%	22.2%	49.3%	1.4%	6.3%	0.7%	7.6%	—	7.6%
40歳代	193	72.0%	38.9%	16.6%	28.5%	39.4%	1.6%	8.8%	1.6%	4.7%	0.5%	5.7%
50歳代	184	74.5%	53.8%	9.8%	28.3%	33.2%	2.7%	9.2%	0.5%	8.2%	—	3.3%
60歳代	220	75.9%	54.5%	13.6%	32.7%	20.0%	3.2%	12.7%	2.3%	7.3%	—	0.5%
70歳代	191	79.1%	63.9%	14.1%	32.5%	6.8%	2.6%	12.0%	0.5%	0.5%	—	1.6%
80歳代	93	65.6%	57.0%	17.2%	30.1%	—	4.3%	21.5%	—	1.1%	—	1.1%
職業別												
会社員	375	69.1%	42.4%	11.2%	26.4%	40.5%	1.9%	8.8%	0.3%	8.8%	—	4.5%
自営業	82	69.5%	54.9%	14.6%	25.6%	18.3%	2.4%	11.0%	3.7%	3.7%	1.2%	4.9%
農林漁業	12	75.0%	41.7%	—	25.0%	16.7%	—	16.7%	—	—	—	0.0%
公務員	82	82.9%	53.7%	12.2%	19.5%	42.7%	3.7%	7.3%	—	2.4%	—	6.1%
学生	14	78.6%	28.6%	21.4%	7.1%	78.6%	7.1%	—	—	—	—	—
無職	396	75.3%	56.1%	16.4%	30.8%	13.6%	1.5%	12.6%	1.0%	3.0%	—	1.3%
その他	141	79.4%	47.5%	19.9%	34.0%	33.3%	5.7%	9.9%	2.1%	3.5%	—	2.1%
地区別												
中央区	260	73.8%	50.0%	14.2%	25.0%	31.9%	3.1%	11.9%	1.2%	5.4%	—	3.5%
東区	276	72.8%	49.6%	16.7%	27.5%	30.4%	2.2%	8.7%	0.7%	4.7%	0.4%	2.9%
西区	142	82.4%	51.4%	14.8%	20.4%	22.5%	3.5%	8.5%	0.7%	4.9%	—	2.8%
南区	216	69.0%	49.1%	13.4%	31.5%	26.4%	2.3%	10.2%	0.9%	6.0%	—	2.8%
北区	198	75.8%	48.0%	13.1%	35.4%	28.3%	1.5%	12.6%	1.5%	3.5%	—	3.5%

問 1 4. 環境に関する情報について、今後求めたいもの（不足しているもの）は何ですか。（複数回答可）

「日常生活の中で行える環境保全のための取組方法」が50.2%と最も高く、次いで「身近な地域の環境に関する情報」が46.5%、「環境に関する一般知識」が38.9%となっている。

前回調査と比較すると、「日常生活の中で行える環境保全のための取組方法」、「環境に関するイベントや学習会の情報」、「環境に関する調査の結果」、「国際的な環境の情報や交流の情報」「環境活動のアドバイザーや講師など人材の派遣情報」、「身近な地域の環境に関する情報」が上昇している。

過去5年間の推移では、それほど大きな変動は見られない。



【参考】

「その他」の内容

- ・ 環境破壊につながる具体例と取組を示すもの。

【回答者の属性別にみた結果】

年代別：「環境に関する一般知識」、「国際的な環境の情報や交流の情報」は20歳代が47.5%、16.3%と最も高く、「日常生活の中で行える環境保全のための取組方法」、「身近な地域の環境に関する情報」は60歳代が58.2%、54.5%、「環境に関するイベントや学習会の情報」、「環境に関する調査の結果」、「環境に関する補助金の情報」、「環境活動のアドバイザーや講師など人材の派遣情報」は40歳代が27.5%、30.1%、17.6%、13.0%、「市民活動団体などによる環境活動の情報」は30歳代が16.0%と最も高くなっている。

職業別：「環境に関する一般知識」、「環境に関するイベントや学習会の情報」、「市民活動団体などによる環境活動の情報」、「国際的な環境の情報や交流の情報」、「環境活動のアドバイザーや講師など人材の派遣情報」は学生が64.3%、28.6%、21.4%、21.4%、21.4%と最も高く、「日常生活の中で行える環境保全のための取組方法」、「環境に関する調査の結果」、「身近な地域の環境に関する情報」はその他が56.7%、29.1%、50.4%、「環境に関する補助金の情報」は農林漁業が25.0%と最も高くなっている。

地区別：「環境に関する一般知識」、「市民活動団体などによる環境活動の情報」、「環境に関する調査の結果」、「環境に関する補助金の情報」は西区が43.0%、15.5%、26.1%、16.9%と最も高く、「日常生活の中で行える環境保全のための取組方法」、「身近な地域の環境に関する情報」は東区が52.9%、53.6%、「環境に関するイベントや学習会の情報」、「国際的な環境の情報や交流の情報」は中央区が23.8%、15.4%、「環境活動のアドバイザーや講師など人材の派遣情報」は南区が12.5%と最も高くなっている。

■属性別回答

	合計	環境に関する一般知識	日常生活の中で行える環境保全のための取組方法	環境に関するイベントや学習会の情報	市民活動団体などによる環境活動の情報	環境に関する調査の結果	環境に関する補助金の情報	国際的な環境の情報や交流の情報	環境活動のアドバイザーや講師など人材の派遣情報	身近な地域の環境に関する情報	その他
全体	1,130	38.9%	50.2%	21.5%	14.0%	24.9%	12.9%	11.6%	9.6%	46.5%	1.1%
年齢別											
20歳代	80	47.5%	48.8%	13.8%	15.0%	23.8%	13.8%	16.3%	8.8%	36.3%	—
30歳代	144	41.7%	50.0%	20.8%	16.0%	25.7%	15.3%	11.8%	7.6%	40.3%	2.1%
40歳代	193	35.8%	47.7%	27.5%	13.5%	30.1%	17.6%	13.0%	13.0%	45.1%	1.6%
50歳代	184	39.7%	52.2%	21.2%	13.6%	26.1%	13.6%	14.1%	9.2%	48.9%	1.6%
60歳代	220	37.7%	58.2%	21.8%	13.6%	28.6%	12.3%	12.7%	7.7%	54.5%	0.5%
70歳代	191	42.9%	47.6%	24.6%	15.7%	18.3%	7.9%	7.3%	12.0%	46.1%	0.5%
80歳代	93	29.0%	41.9%	12.9%	9.7%	16.1%	7.5%	6.5%	6.5%	44.1%	1.1%
職業別											
会社員	375	36.0%	52.3%	24.5%	16.5%	28.3%	15.5%	12.3%	10.7%	45.3%	1.3%
自営業	82	39.0%	53.7%	23.2%	11.0%	23.2%	14.6%	9.8%	7.3%	42.7%	1.2%
農林漁業	12	41.7%	41.7%	16.7%	—	8.3%	25.0%	—	—	50.0%	—
公務員	82	37.8%	41.5%	18.3%	9.8%	24.4%	11.0%	15.9%	7.3%	40.2%	1.2%
学生	14	64.3%	50.0%	28.6%	21.4%	21.4%	14.3%	21.4%	21.4%	42.9%	—
無職	396	38.1%	48.0%	19.7%	13.6%	21.5%	9.6%	9.3%	9.1%	48.2%	1.0%
その他	141	48.9%	56.7%	21.3%	13.5%	29.1%	13.5%	14.9%	10.6%	50.4%	0.7%
地区別											
中央区	260	37.7%	51.9%	23.8%	14.2%	25.4%	12.3%	15.4%	10.4%	45.4%	1.5%
東区	276	39.1%	52.9%	23.6%	14.1%	25.0%	12.7%	12.3%	8.7%	53.6%	0.7%
西区	142	43.0%	45.8%	21.1%	15.5%	26.1%	16.9%	10.6%	8.5%	48.6%	1.4%
南区	216	36.6%	50.9%	18.5%	13.9%	25.5%	13.9%	9.3%	12.5%	44.4%	0.9%
北区	198	40.9%	48.5%	20.7%	13.1%	23.2%	10.1%	9.6%	8.1%	39.9%	1.0%